



金比良小学校だより NO. 18

自立と夢へのステップアップ
「やさしく かしく たくましく」

ホームページ <http://www.city.sasebo.ed.jp/es-konpira/>

平成26年12月22日
佐世保市立金比良小学校
TEL 0956-22-8300
(文責 校長 原 源吾)

皆様、大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

光陰矢のごとし。平成26年、2014年も残すところあと1週間あまりとなりました。毎年恒例の清水寺の「今年の漢字」は「税」。消費税増税に揺れたこの1年を象徴していま



しましたが、もう少し楽しく夢のある文字が選ばれる年の瀬を迎えたいものだとつくづく思います。さて、今年も144名の子どもたち全員が、大きな事故・けがなく無事に過ごすことができました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校の教育活動に関して、様々なご協力・ご支援をいただき、本当にありがとうございました。お世話になりました。皆様、よいお年をお迎えください。



外国語活動モデル校紹介⑤

「5年生の授業から」

12月12日(金)

12日(金)には、5年生の研究授業が行われました。ふつう研究授業というと、校内の教師だけが集まり、授業参観や研究協議を行うのですが、この日は、県や市教育委員会の担当主事、そして沖縄から琉球大学教授の大城賢先生の3名(いずれも英語教育の専門家)をお招きし、今年度最後の授業研究会を行いました。単元名は、

「What do you want?(何がほしいですか。)」です。授業の始めは、みんなで英語の歌を歌ったり、日にちや曜日、天気などを英語で答えたりする等、英語に慣れる(ふれる)学習がありました。



その後が、本時のメインです。めあては、「英語で積極的に質問して、欲しいアルファベットのカードをもらったりやったりして、単語カードを作ろう。」です。



広告やお菓子の箱など、子どもたちの身の回りには、英語で書かれた文字・単語がたくさんありますね。家庭で見つけた様々なアルファベットを持ち寄り、自作の単語カードを作ることが最終の目的です。ただ今回の授業で一番の見せ場は、「お店屋さんごっこ」です。「~ごっこ」と聞けば、幼稚園や低学年の生活科をイメージされるかと思いますが、この場合は、客と店員に分かれ、客役の児童が、自分が欲しいアルファベットのカードを店員役の児童からもらう時に、英語やジェスチャーでやりとりをすることです。このやりとりをすること、会話すること等、すなわちコミュニケーションが小学校の外国語活動ではとても重要な勉強になります。



〈 裏に続く 〉

また、今回の勉強では、コミュニケーションをする上で大切なポイントを3つ決めました。それは、「eye contact(目を見て)」・「smile(笑顔で)」・「clear voice(はっきりと)」の3つです。

さて、授業での子どもたちの様子はどうだったのでしょうか。まず、目に付いたのは、子どもたちの生き生きとした表情でした。笑顔がとっても良かったですね。それに、相手の目を見てしっかりと英語で話していましたよ。以前見た授業では、笑顔や会話よりカード集めに夢中になる子どもたちが多くて、コミュニケーションというより、カード集めゲームのようでした。でも今回はその反省を生かして、一人一人がしっかりとコミュニケーションをしていたのが大変印象的でした。



※英語活動に関するアンケートのご協力、ありがとうございました。また、たくさんの方々より貴重なご意見、ご質問等もいただき感謝申し上げます。集約した内容、ご意見・ご質問に対する返答については後日お知らせいたします。

表彰おめでとう！

＊佐世保市読書活動コンクール 〈感想文の部〉

【優秀賞】 4年 副島 加蓮さん

【努力賞】 2年 前田 紺乃さん

3年 福成 有紗さん 吉富 莉乃さん 松尾 綾女さん

5年 福田 侑生くん 松永 将樹くん 石田 小百合さん

6年 前田 梨乃さん 大森 小百里さん

＊佐世保市読書活動コンクール 〈感想画の部〉

【優秀賞】 1年 藤本 莉央菜さん

【努力賞】 1年 石川 祐衣さん

2年 太田 優衣さん 工藤 愛華さん

3年 神崎 雅さん・松岡 裕清くん・堀田 尚希くん・松尾 綾女さん

4年 川口 裕介くん・栗原 美咲さん・岩松 亮汰くん・岡部 武尊くん

5年 松永 将樹くん・古島 奏夢くん・金丸 葵くん・梶山 大智くん

6年 立石 心温くん・知名 萌華さん・奥野 叶愛さん・田中 ひめ乃さん

＊第6回下村脩ジュニア科学賞 SASEBO

【奨励賞】 植田 怜くん（1年）・栗原 ブラゾンくん（6年）

＊長子高田杯少年ソフトボール大会 優勝

〈 神島ポーズ 〉

（福浦 拓夢くん⑤・杉崎 優人くん⑥・釣谷 拓未くん⑥・釣谷 怜生くん⑥・尾崎 光くん⑥）

※ 最優秀選手賞 尾崎 光くん

＊第9回ミニバスケットボールフレッシュ大会 準優勝

〈 金比良小ミニバスケットボールクラブ 〉

（神崎 雅さん③・永谷 優梨亜さん③・井上 涼香さん③・廣田 海奈さん③

・佐野木 夏綺さん③・小田 凧紗さん④）



外国語活動モデル校紹介⑤

「5年生の授業から」

12月12日(金)

12日(金)には、5年生の研究授業が行われました。ふつう研究授業というと、校内の教師だけが集まり、授業参観や研究協議を行うのですが、この日は、県及び市教育委員会の担当主事、そして沖縄から琉球大学教授の大城賢先生の3名(いずれも英語教育の専門家)をお招きし、今年度最後の授業研究会を行いました。

単元名は、「What do you want?(何がほしいですか。)」です。授業の始めは、みんなで英語の歌を歌ったり、日にちや曜日、天気などを英語で答えたりする等、英語に慣れる(触れる)勉強がありました。その後が、本時のメインです。めあては、「英語で積極的に質問して、欲しいアルファベットのカードをもらったりして、単語カードを作ろう。」です。

広告やお菓子の箱など、子どもたちの身の回りには、英語で書かれた文字・単語がたくさんありますね。家庭で見つけた様々なアルファベットを持ち寄り、自作の単語カードを作ることが最終の目的です。

ただ今回の授業で一番の見せ場は、「お店屋さんごっこ」です。「~ごっこ」と聞けば、幼稚園や低学年の生活科をイメージすると思いますが、この場合は、客と店員に分かれ、客が自分が欲しいアルファベットのカードを店員からもらう時に英語やジェスチャーでやりとりをすることになります。このやりとりをすること、会話すること、すなわちコミュニケーションが小学校の外国語活動ではとても重要な勉強になります。

